

令和元年度協働事業打合せ議事録

第14回 開催日時:令和2年1月8日(水) 10:00~12:00

開催場所:大野台公民館 茶室

出席者:相模原こもれび 高橋、鳥飼、伊藤、杉山、海野(記録)

市 水みどり環境課 坂井(司会)

敬称略

配布資料:木もれびの森パンフレット(リーフレット)及び順路案内看板打合せ (市作成資料)

議 事

1 パンフレット(リーフレット)について

- ・用紙については、女子美大の確認を得てマット紙90kgに決定した。
- ・前回迄の各懸案事項について全て反映された内容でタイヨー印刷から試し刷りが提出され、協議した結果、新たに博物館より指摘された事項を含め次の事項について更に改善、修正を行うこととなった。

情報紹介面

- ①相模原断面図の段丘表示は改善され明瞭となったが、更に改善の余地がありそうなので、市と業者で検討する。
 - ②植物の写真のサイズを木もれびの森ガイドに表示されている大きさにズームアップする。市で調査した結果15種が該当する。尚、データはガイド作成時にタイヨー印刷で保有している。
 - ③昆虫の名前の訂正。 アカスジキンカメ⇒アカスジキンカメ **ムシ**
 - ④チョウの紹介でアカボシゴマダラが記載されているが、特定外来生物であり、博物館としてその扱いを検討していく対象のため、あえて記載しない方が良いとの意見があった。現実には、かなりの頻度で観察されており、森でよく見られるという観点で選択されたもので外来生物と注記を付記する形でも良いのではないかと意見もあり協議した結果、市と選者(日本鱗翅学会長谷川氏)の意見を考慮し市で最終的に判断する。
尚、削除する場合、レイアウトが確定しているため、他のものに変更することとなった。
- ・1月末までに最終決定しタイヨー印刷に発注する。2月中に納品。印刷は1週間で終了できるとのこと。
 - ・印刷枚数3万枚の包装梱包サイズは、80cm×80cm×1700cm位とのことであり、市と団体は半分ずつ引き取るとし収納場所を事前に確保しておく。

2 順路案内看板について

- ・英語表記について
市で発行している相模原市公共施設サイン整備方針に則り表記していく。
固有の名前が付いているものは、固有名詞+施設機能普通名詞で表示される。
例:相模原中央緑地トイレ・・Sagamihara Chuo Ryokuchi Urban Green Area Restroom
古淵駅 ・・Kobuchi Station
木もれびの森案内看板No〇・・Komorebi-no Mori Information Sign No〇
慰霊塔 ・・Memorial Tower 固有名詞なし
- ・看板の構造図について
大生工業で看板の構造図を作成中であるが、出来次第当会に送付して貰う。
尚、当初基礎ブロックなしの構造であったが、より堅固なものにするため、予算内で基礎ブロックを追加することとなった。そのための諸経費を当会で策定し市に報告する。
- ・大生工業は市から必要データを取得後、3週間で看板を製作し2月末迄に納品する。
- ・3月中に設置作業を市、他2団体、当会で担当地区を分担して行う。

3 その他

- ・昨年同様女子美大にマップ作りの謝礼を支給した。
- ・市から送られた事業報告の用紙など書類一式に従い当年度の事業報告をまとめる作業を進めていく。

次回2者定例打合せは、特に協議決定事項がないため中止する。

以上